

■日時 令和7年8月23日(土) ■天候 曇り 大智学園高校・通 対 星槎国際高校 東京・通
 ■球場 明治神宮野球 第1試合 5回戦 決勝 ■試合時間 2時間33分 ■備考 中断14分 (怪我治療)
 ■審判 球審:栗村 塁審:中山 須田 英賀

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失
大智学園・通	東京2	0	1	0	1	0	0	0	0	2	4	7	1
星槎国際東京・通	東京1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	3

大智学園・通		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	結果
1	左		三本 蒼大	4	1			三振	投ゴ		三ゴ		投ゴ				死球
2	右		鯉田 博光	3	1			四球		一ゴ	遊飛		四球				一失
3	三		川島 源太郎	5		2	1			中安	捕飛		投飛				左安
4	一		古賀 友樹	4				一邪		一邪	二飛		三ゴ				三振
5	投		渡邊 敦貴	5	1	3	1		中安		右2		中2	中飛			右犠
6	遊		船津 勇真	3		2			投犠		一ゴ		右安		左2		死球
7	二		北沢 琉真	3	1				投犠		死球		三ゴ		四球		中飛
8	中		岡山 玲雄	1					死球		三振		四球		投犠		
9	捕		辻 順夫	4					一失		一失		捕邪		捕飛		
合計				32	4	7	2	残塁:12 併殺:2									
備考																	

■バッテリー

投手	捕手
渡邊 敦貴	辻 順夫

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
渡邊 敦貴	9	31	4	5	2	0	118

星槎国際東京・通		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	結果
1	一		池ノ谷 琉星	4				一ゴ		三振			一ゴ				投飛
2	遊		坂本 淳也	4				投ゴ		遊ゴ			三振				中飛
3	投		三宮 滉晴	3		1		中安			三ゴ		三振				死球
4	三		國領 一貴	4				左飛			三ゴ			遊ゴ			二飛
5	左		小林 大将	2		2			中3		左安			四球			
6	中		前田 光紀	3		1			遊飛		三安			三ゴ			
7	捕		山上 惇史	3					投ゴ			二飛		一邪			
8	右		今野 圭太	3						遊失		三ゴ			三振		
9	二		福島 叶夢	3						遊飛		三振			右飛		
合計				29	0	4	0	残塁:4 併殺:1									
備考																	

■バッテリー

投手	捕手
三宮 滉晴	山上 惇史

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
三宮 滉晴	9	43	7	3	8	0	134

■戦評

第72回大会の決勝は大智学園高校・通信制と星槎国際高校・東京・通信制の2年ぶりの顔合わせとなった。2回大智学園は渡邊の中安打で出塁し、犠打から一死三塁とすると初球スクイズに失敗し二死三塁となる。次打者の辻も一飛に打ち取られたとみられる打球だったが失策により先制に成功する。その裏星槎国際は小林の三塁打で無死三塁の好機を作るもスクイズ失敗や内野ゴロで後続が絶たれ無得点に終わる。4回大智学園は再び渡邊の二塁打から好機を迎えると、相手のミスから1点を追加する。星槎国際は5回に無死満塁、8回に一死二三塁の危機を無得点で切り抜けて反撃を試みるが攻撃が噛み合わず苦しい展開が続く。最終回大智学園は死球と失策から川島の適時打と渡邊の犠打により2点を追加し点差を広げる。一矢報いたい星槎国際は死球で一死一塁から好機を迎えたかったが大智学園の好守備に阻まれ試合終了。4-0で4年連続決勝進出を果たした大智学園が勝利し悲願の初優勝を成し遂げた。一方惜しくも準優勝に終わった星槎国際であったが、優勝した大智学園同様に攻守にわたりレベルの高い野球を見せ今大会を大いに盛り上げたことは多くのチームの手本とするところであったことは言うまでもないだろう。